

# 記入例

【税理士等の氏名】 経理を委託している税理士等の氏名及び電話番号を記入してください。		【事業種目、事業開始年月】 ・主たる事業種目を具体的に記入してください。(法人は資本金の額を記入)		【応答者の係及び氏名】 この申告について応答される方の係名、氏名及び電話番号を記入してください。	
令和 8 年 1 月 15 日		令和 8 年度		※ 所有者コード 000057	
受付印 江南市長		償却資産申告書（償却資産課税台帳）			
<b>【所有者住所・氏名】</b> ・記入し、ふりがなを付けてください。 ・屋号があれば記入してください。 (法人の場合は、名称及び代表者氏名を記入)	所 有 者	1 住 所 (又は納税通知書送付先)	483-8701 こうなんし あかどうじちょう おおほり 江南市赤童子町大堀90 (電話 0587-54-1111)	3 個人番号又は法人番号	8 短縮耐用年数の承認 有・無
	2 氏 名 (法人にあってはその名称及び代表者の氏名)	株式会社江南 (屋号)	事業種目 (資本金等の額) ○○業 (10 百万円)	9 増加償却の届出 有・無	
		こうなん こうなん たろう 代表取締役 江南 太郎	5 事業開始年月 昭和 29 年 6 月	10 非課税該当資産 有・無	
			6 この申告に応答する者の係及び氏名 経理部経理課 江南次郎 (電話 0587-54-1111)	11 課税標準の特例 有・無	
			7 税理士等の氏名 江南一朗 (電話 052-101-×○○)	12 特別償却又は圧縮記帳 有・無	
				13 税務会計上の償却方法 定率法・定額法	
				14 青色申告 有・無	
<b>【取得価額】</b> 前年に取得したもの(イ) 前年中に減少したもの(ロ) 前年に取得したもの(ハ) 計(二)		取得価額 前年に取得したもの(イ) 前年中に減少したもの(ロ) 前年に取得したもの(ハ) 計((イ)-(ロ)+(ハ))(二)			
1 構築物 2 機械及び装置 3 船舶 4 航空機 5 車両及び運搬具 6 工具、器具及び備品 7 合計		5,030,000 32,700,000 14,500,000 16,000,000 34,200,000 2,368,000 450,000 300,000 2,218,000 40,098,000 14,950,000 17,800,000 42,948,000			
<b>【評価額】</b> 前年に取得したもの(イ) 前年中に減少したもの(ロ) 前年に取得したもの(ハ) 計(二)		評価額(ホ) 決定価格(ヘ) 課税標準額(ト) 円 円 円			
網かけ部分は記入する必要はありません。 ※ ただし、電算処理による資産申告をする場合は、記入してください。					
(注)上記(ロ)(ハ)には、種類別明細書に記入した前年中に減少又は増加した資産の取得価額の合計額を、資産の種類別に記入してください。					
6 工具、器具及び備品 7 合計					
<b>【備考】</b> 次のような事項を記入してください。 ・該当する事項の番号を○で囲んでください。 ※項目「4」を囲んだ場合には、廃業・解散・転出等のいずれかを○で囲み、事由の発生年月日を記入してください。 ・非課税資産または課税標準の特例の適用資産を所有している場合は、その届出書等の適用条件や名称。 ・耐用年数の短縮の承認通知書の写し」「増加償却の届出書の写し」等添付した書類の名称。 ・納税管理人を定めている場合は、その方の住所・氏名。 ・その他、この申告に必要な事項及び償却資産の評価について参考となるべき事項。					